

【資料 2】

丹波市産業振興計画の策定について

1. 計画策定の趣旨

本市の産業に関する施策の総合的かつ一体的な推進を図ることを目的として、丹波市観光・商工業振興ユニティプラン及び丹波市農業・農村振興基本計画を統合した計画を策定する。

2. 策定の目的

「第3次丹波市総合計画」のまちづくりの目標⑤「産業がつながり活力があるまち」を具体的に推進するために、観光業・商工業・農林業の連携による新たな取組の推進による地域の活性化と、各分野の個別支援充実により事業継続の力を高めることで地域産業全体の底上げを行うことを目的とする。

3. 計画期間

令和10年度から令和19年度まで（10年間）※令和14年度見直し

- ・丹波市観光・商工業振興ユニティプラン（計画期間：令和5年度～令和9年度）
- ・丹波市農業・農村振興基本計画（計画期間：平成28年度～令和9年度）

※令和7年度改定

4. 計画策定の方向性

「丹波市産業振興計画」の策定の方向性として、個々の産業の自助努力や視野の拡大といった従来の個別計画で記載する各産業分野の施策を記載した層と、各産業が互いの強みを生かしながら横断的に連携する層の二層構造編成の計画策定を目指す。

5. 策定の体制

計画策定の諮問機関として、農林業関係者、観光業関係者、商工業関係者、メディア関係者、識見を有する者、行政関係者、公募市民の参画を得て、「丹波市地域資源活用懇話会」を設置し、計画策定に向けた協議検討を行う。

6. 計画策定支援業務の内容

①業務期間 令和8年度から令和9年度

②委託業務の主な内容

令和8年度

現状分析と課題整理、アンケート調査及び団体ヒアリング調査の実施、市民ワークショップの実施、計画骨子作成、地域資源活用懇話会の運営・支援

令和9年度

中学生・高校生の意見聴取の実施、市民ワークショップの実施、パブリックコメントの実施、計画案作成、計画書・概要版作成、地域資源活用懇話会の運営・支援

[illegible]